

# 地誌研究倶楽部「講演会」：秦野 秀明

令和元年（2019年）7月26日（金）13:00～15:00

## 「ネーミング バラエティ 越谷市の地名っ！」

『新編武蔵風土原稿』は、『風』と略して記載。

『武蔵国郡村誌』は、『郡』と略して記載。

『越ヶ谷瓜の蔓』は、『瓜』と略して記載。

『大沢猫の爪』は、『猫』と略して記載。

『大沢町古馬笥』は、『馬』と略して記載。

『往還諸御用留』は、『留』と略して記載。

『寛文印知集』は、『印』と略して記載。

### 地名

自然地名の系統 山、川、湖、沼、谷、峠、海岸等の名称。

集落名の系統 集落および集落の一部の名称。現行の大字・町名等。

耕地名の系統 田畑（一部山林も）の名称。現行の小字等。

行政区画名の系統 地方、都道府県、郡、市町村名（旧国名も）。

『風』に記載された地名である「小名」は、集落名の系統で、現行の大字・町名等に相当する。

『郡』に記載された地名である「字地」は、耕地名の系統で、現行の小字等に相当する。

出典：市制25年史刊行会編（1985）『越谷市二十五年の歩み』市制25年史刊行会, pp.570-586

「近世の宿、町、村、新田名」、「近世の郡名・領名」、「近世の管轄の沿革」、「検地」及び

「近世の小名」は、『風』より引用。

「近代の字地」は、『郡』より引用。

### 旧・越ヶ谷町

越ヶ谷（こしがや）宿 越ヶ谷町 越ヶ谷宿 越ヶ谷町

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御料所

/検地（元和五年（1619）・寛永六年（1629）・寛文二年（1662） 『越谷市史 通史上』p.466）

元禄八年（1695）・享保十七年（1732）宝暦十一年（1761）

小名 本町・中町・新町

字地 しもおほさく 下大作耕地 やなぎだ 柳田耕地 いどた 南町裏耕地 かみおほさく 井戸田耕地 しちやうの 上大作耕地 四丁野耕地 神明耕地

やこがた 谷古方耕地 西町裏耕地 町並耕地 東町裏耕地 柳原耕地 壱番耕地 二番耕地 三番耕地

四番耕地 花田耕地

旧・大沢町

大沢(おおさわ)町 大沢村(承応二年(1653)『留』) 大沢町(明暦二年(1656)『留』)

近世の郡名・領名: 埼玉郡 越ヶ谷領 新方領の誤り(元禄八年(1695)に新方領の記載あり『猫』)

近世の管轄の沿革: 記載なし

/ 検地 元和五年(1619)・寛永六年(1629)・元禄八年(1695)・寛延三年(1750)・安永三年(1774)

小名 上宿・中宿・下宿・高畑・鷺後

字地 飯後免 宮後 内野 鷺後 鷺路 槐戸 新田 古川 外河原 横し込 町並 堤外  
皿沼 辻 茶畑

旧・桜井村(上間久里・下間久里・大里・大泊・平方の五ヶ村)

上間久里(かみまくり)村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革: 御料所

/ 検地 元禄八年(1695)

小名 八間茶屋 どひ堀 さかい川 相ノ橋

字地 堂前 築堤 源右衛門新田 八反田 北浦 海道上手 堤外古川 鯛之島

下間久里(しもまくり)村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革: 御料所

/ 検地 元禄八年(1695)

小名 記載なし

字地 前田 仲田 深田 新田 源前 四斗巻 土浮 堤外 鯛の島

大泊(おおどまり)村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革: 御料所 岩槻城主の所領 御料所

/ 検地 元禄八年(1695)

小名 上組 下組

字地 北 根田 塚田 広田 堰場 雉子田

平方(ひらかた)村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革: 御料所

/ 検地 元禄八年(1695)

小名 横手 南 東 沖ノ前 砂間 戸崎 山谷

字地 東前 会の久保 戸崎前 川久保 山谷前 立野 東田 南田 やたれ 沼田 横手前  
会の川 谷原 大枝 大畑

## 大里（おおさと）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年（1695）

小名 記載なし

字地 堀西 上 新田 仲田 下 堤外 沼

旧・新方村（船渡 大松 大杉 弥十郎 北川崎 向畑 大吉の七ヶ村）

## 船渡（ふなと）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年（1695）

小名 福島新田 元禄改定の国図には、此新田をのせ船渡村枝郷とあり、されど今は本村の高に咎し、  
全き別村には非ずして、当村の小名となれり、上手組 下手組 大島組 新田組

字地 稻荷前 大島 堀向 福嶋 嶋添 仕込 杉戸 大島前 屋敷前 上川原 下川原

## 大松（おおまつ）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所 大岡出雲守領（宝暦年中）『風』（大岡主膳正領）

／検地 元禄八年（1695）

小名 記載なし

字地 川端 前耕地 深石 小谷島 堀向

## 大杉（おおすぎ）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年（1695）

小名 深石耕地 堀向

字地 勢至前 堰戸 深石 渋田 堀向 大場落

## 弥十郎（やじゅうろう）村 弥十新田（「正保国絵図」、「正保田園簿」） 弥十郎村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年（1695）

小名 記載なし（沼谷新田『馬』）

字地 大林 沼 大杉 垵前

北川崎（きたかわさき）村 川崎村 北川崎村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年（1695）

こな  
小名 記載なし

あざち  
字地 宮脇 しもまち 下町 たいしめん 太子面 沼田 ゐほりむかふ 井堀 向

向畑（むこうはたけ）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

「向畑村は古へ近村大吉・川崎・大杉・大松等の五ヶ村の向畑にて、もちぞえその村々持添の地なりしを、いつの頃にや一村に立しをもて、かく名付しと云されど正保の頃の郷帳には見えず、くにず元禄改正の国図に其名初めて見ゆれば、其一村立し年代推て知らる、」『風』

「寛永六年（1629）九月廿日 大松清浄院領検地帳」

に記載の村名：舟戸村・川崎村・大杉村・大松村・向皇村

／検地 元禄八年（1695）・明和七年（1770）

こな  
小名 根堀

あざち  
字地 本荒句 もとあらく 堤外 ていがい 立野 たての 沼尻 新田

大吉（おおよし）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年（1695）

こな  
小名 記載なし

あざち  
字地 根通 いりまへ 垵前 さぎしろ 鷺代 わししろ 鷺代

旧・増林村（増林 増森 中島 東小林 花田の五ヶ村）

増林（ましばやし）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年（1695）・享保十六年（1731）・寛延三年（1750）・延享三年（1746）・宝暦五年（1755）

明和七年（1770）

こな  
小名 記載なし

あざち  
字地 じょうつかいの 定使野 宮田 なかづま 中妻 いちみち 市道 浮沼 きょうちく 境地垣根添 ねぞえ 根通 堰場 せきば 堤外 ていがい 下前 しもまへ 崩坪 まこもつぼ 永沼  
あらかわていがい 西川 しる 荒川堤外 うへ 城の上 どてぎし 土手岸 かはぞひ 川添

増森（ましもり）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

/ 検地 元禄八年（1695）

こな  
小名 西川組 新田組

あざち  
字地 どてむかひ 土手向 さんちやうの 外河原 とりがき 内河原 ばらぬま 三町野 にまいくち 鳥垣 たての 茨沼 魚沼 二枚口 屋敷通 河原崎 立野  
ふかよし 深芦 あらかわつつみそと 中窪 中台 菱沼 前畑 荒川堤外

## 中島（なかじま）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

/ 検地 元禄八年（1695）

こな  
小名 稻荷免耕地

あざち  
字地 さんいわり 三式割 まへどほり 前通 おおわり 中うたり 大割 籠場 古利根川堤外（未記載） かはだ 川田 やそうめん 八十面 荒川

## 東小林（ひがしこばやし）村 小林村 東小林村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

/ 検地 元禄八年（1695）・寛延三年（1750）

こな  
小名 根郷組 野中組 高曾根組

あざち  
字地 きたどほり 北通 おおふち 内野 西通 さかひぼり 野中 下川 境堀 ていがいふるかわ 堤外古川 ていがいあらかわ 堤外荒川

## 花田（はなた）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御料所

/ 検地 元禄八年（1695）・寛延三年（1750）

こな  
小名 記載なし

あざち  
字地 屋敷前 こあひ 小合 よしば 葭場 宮浦 寺浦 長堀 あてさく 御手作

旧・大袋村（恩間 大竹 大道 三野宮 袋山 大林 大房 恩間新田の八ヶ村）

## 恩間（おんま）村 忍間村『風』 恩間村

近世の郡名・領名：埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革：御料所 岩槻城附の領（寛永年中）『風』 阿部伊予守領『印』 大岡主膳正領 しゅぜんのかみ

/ 検地 寛永七年（1630）・慶安二年（1649）

こな  
小名 記載なし

あざち  
字地 恩間 なかつつみ 中堤 あらく 荒句 天神下 中道 そとわと 外和戸 をつぼり 追堀 まくりさかひ 間久里境 下新田 宮田 すすき 須崎 上新田

## 大竹（おおたけ）村

近世の郡名・領名：埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革：記載なし 岩槻城附の領（寛永年中）『風』 阿部伊予守領『印』

大岡主膳正領及び御料所

／検地 慶長十七年(1612)・寛永七年(1630)・寛延三年(1750)

小名 記載なし

字地 川久保 二階 新田 東畑 長堀 中道 宮堤 野仲 宮田 仲久保 西浦 橋戸 仲田  
砂田 横堤 堀内 大荒田 堀外

大道(おおみち)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革：記載なし 阿部対馬守領(寛永年中)『風』 阿部伊予守領『印』 大岡主膳正領

／検地 万治元年(1658)

小名 記載なし

字地 竹之花 前野 砂原 船面 房田 堀向 四反歩 建谷 沢田 中島

三野宮(さんのみや)村 三之宮村 三野宮村

近世の郡名・領名：埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革：記載なし 阿部対馬守領(寛永年中)『風』 阿部伊予守領『印』 大岡主膳正領

／検地 万治元年(1658)

小名 記載なし

字地 堤 中河原 上道 中道 下道 雷電 新田前 御手作 道上 上谷 中谷 下谷 向谷

袋山(ふくろやま)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄十年(1697)・寛延三年(1750)

隅の山

小名 記載なし

字地 三田方 根通 古川 堤通 天沼 堤外

大林(おおばやし)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

／検地 元禄八年(1695)・寛延三年(1750)

小名 記載なし

字地 海道西 海道東

大房(おおふさ)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 新方領

近世の管轄の沿革：御料所

/ 検地 元禄十年 (1697)

小名 記載なし

字地 大林下 沼向 沼田 街道内 下川戸 棚裏

恩間新田 (おんましんでん) 明治四年 (1871) に「恩間村」から分村『郡』

字地 宮前 蓮河原 治郎右衛門 寺前 下 中堀

旧・荻島村 (南荻島 野島 小曾川 砂原 北後谷 西新井 長島の七ヶ村)

南荻島 (みなみおぎしま) 村 荻島村 南荻島村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革: 御料所 土屋但馬守領『印』 御料所及び旗本領 (3) 大河内・天野・矢頭

/ 検地 寛永六年 (1629)・延宝元年 (1673)・寛延三年 (1750)

切

小名 堤根組、野会組、野中組、中組、下手組

字地 左敷田 堤根組 戸井 野中組 中組 下手組 沼迎 出津 外野合 内野合 野合組

野島 (のじま) 村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革: (岩槻領) 御料所 土屋但馬守領『印』 御料所及び旗本領 (2) 蜂屋・前田

/ 検地 寛永六年 (1629)

小名 記載なし

字地 上 川端 広畑 内 橋向 中屋

小曾川 (おそがわ) 村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革: 御料所 土屋但馬守領『印』 御料所及び旗本領 (2) 武蔵・高林

御料所及び旗本領 (3) 武蔵・高林・柴山

/ 検地 寛永六年 (1629)

小名 記載なし

字地 川端 居耕地 神の前 前原 鉤田

砂原 (すなはら) 村

近世の郡名・領名: 埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革: 御料所 土屋但馬守領『印』

堀田豊前守領『寛政重修諸家譜』、「元禄十四年 砂原村普請場割合願」

米倉丹後守領『寛政重修諸家譜』、「弘化二年 米倉氏系譜」

/ 検地 寛永六年 (1629)・延宝元年 (1673)・寛文十三年 (1673)

小名 東組、前原組

あざち よこねがた ぬま かた  
字地 横根方 柳田 沼の方 沼 六反田 前原 東

北後谷(きたうしろや)村 後谷村 北後谷村

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御料所 土屋但馬守領『印』

堀田豊前守領『寛政重修諸家譜』、「元禄十四年 砂原村普請場割合願」

米倉丹後守領『寛政重修諸家譜』、「弘化二年 米倉氏系譜」

/ 検地 寛永六年(1629)・延宝元年(1673)

こな あしや うちや  
小名 葭谷組、内谷耕地  
あざち うしろや うちや そとや  
字地 後谷 内谷 外谷

西新井(にしあらい)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革：御料所 土屋相模守(×)『風』・(但馬守)領 小笠原佐渡守領 御料所

御料所及び大岡出雲守領(御料所及び大岡主膳正領)

/ 検地 記載なし

こな どあい そとや にしまえ  
小名 堀ノ内、立野、前谷、土合、外谷、西前  
あざち どあい そとや  
字地 土合 西前 上新田 外谷 宮前

長島(ながしま)村 西新井新田 長島村

近世の郡名・領名：埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革：御料所 永井伊豆守領 御料所

/ 検地 元禄八年(1695)

こな  
小名 寺浦、中通、水持上、水持下、道西  
あざち かみ しも  
字地 上耕地 下耕地

旧・出羽村(七左衛門 大間野 越巻 谷中 神明下 四町野の六ヶ村)

七左衛門(しちざえもん)村 新田槐戸村「正保国絵図」、「正保田園簿」

七左衛門新田「寛文七年十月 七左衛門新田年貢割付」

七左新田「天和三年 越谷神明縁起」

七左衛門村「元禄国絵図」、「元禄郷帳」

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御料所 土屋但馬守領「土浦市史」

御料所及び旗本領(5)平岡・曾我・菅谷・長山・中條

/ 検地 元禄八年(1695)・享保十八年(1733)・安永八年(1779)

こな かみくみ よ や まえや ねごう なかくみ しもくみ  
小名 上組 四ツ谷 前谷 根郷 中組 下組  
あざち したやしきまへ みちした なかや  
字地 細沼耕地 下屋敷前耕地 道下耕地 中谷耕地 屋敷裏耕地 屋舗内耕地 屋舗前耕地  
やなぎつつみ こしまきさかへ さんわうこし ほりむかふ  
寺裏耕地 柳堤耕地 四ツ谷内耕地 越巻境耕地 四ツ谷前耕地 山王腰耕地 堀向耕地

内沼耕地 前谷 <sup>しんかわむかひ</sup>新川向耕地 大沼耕地 前沼耕地

越巻(こしまき)村 七左衛門村枝郷越巻村 越巻村

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所 土屋但馬守領『印』 永井伊賀守領 御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所

/ 検地 元禄八年(1695)・宝暦九年(1759)・明和八年(1771)

小<sup>こな</sup>名 <sup>なかしんでん</sup>中新田 丸ノ内 <sup>うたり</sup>雨足

字<sup>あざち</sup>地 屋舗裏 屋舗前 <sup>うたり</sup>雨足 川東 <sup>さいかちなみき</sup>槐 並木 丸の内 川西

大間野(おおまの)村 七左衛門村枝郷大間野村 大間野村

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所 土屋但馬守領『風』 御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所

/ 検地 元禄十年(1697)・享保十八年(1733)

小<sup>こな</sup>名 記載なし

字<sup>あざち</sup>地 川東 道下 三反割 町割

谷中(やなか)村 四町野新田谷中組(四町野村の内谷中村)『風』 谷中村

近世の郡名・領名：埼玉郡 岩槻領

近世の管轄の沿革：御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所 小笠原佐渡守領(大岡<sup>しゅぜんのかみ</sup>主膳正領)

/ 検地 元禄八年(1695)

小<sup>こな</sup>名 <sup>みつしんでん</sup>三津新田 此地元禄の國圖に、<sup>やなか</sup>谷中村枝郷と載て、<sup>べつそん</sup>別村の如くなり、<sup>そのじつ</sup>されど其實は小名にて、

<sup>いにしえ</sup>古 <sup>そく</sup>越ヶ谷宿に屬せし地なりしを、<sup>のちとつ</sup>後當村につけり、

字<sup>あざち</sup>地 <sup>とらおき</sup>中西 <sup>あおさく</sup>寅沖 大作

神明下(しんめいした)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所 土屋領『風』「神明縁起」 御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所

御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所及び旗本領(5)平岡・曾我・菅谷・長山・中條

/ 検地 元禄十年(1697)

小<sup>こな</sup>名 <sup>ざいけ</sup>在家、<sup>おきや</sup>沖谷、<sup>まつば</sup>松葉、<sup>まえかた</sup>前方、<sup>うしろかた</sup>後方

字<sup>あざち</sup>地 <sup>とらおき</sup>寅発 <sup>とふ</sup>土浮 高田 仲田 <sup>しもどひ</sup>下樋 <sup>かみどひ</sup>上樋 花田

四町野(しちょうの)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 越ヶ谷領

近世の管轄の沿革：御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所 永井伊賀守領 御<sup>ご</sup>味<sup>み</sup>料<sup>りょう</sup>所

/ 検地 元禄八年(1695)

小<sup>こな</sup>名 <sup>おしきり</sup>押切組 <sup>おなわさき</sup>御繩先組 <sup>のじり</sup>野尻村(「野尻組」の誤り)

字<sup>あざち</sup>地 寅 中西 長堀 <sup>ねどほり</sup>根通 神明 花田

旧・蒲生村(瓦曾根 登戸 蒲生の三村)

蒲生(がもう)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：御料所 御料所及び松平伊豆守領 御料所及び堀田備中守領 御料所

/ 検地 寛永四年(1627)・元禄十年(1697)・宝暦十二年(1762)

小名 下茶屋 上茶屋 奉行地 道沼 西 東  
字地 前谷 東前谷 へらなし 東 打訳 会野谷 村添 天神 東高野 中道 沢田 五丁目  
荒神 山王 西浦 神明 堤外 道沼

登戸(のぼりと)村 登戸(のぼりど)村 登戸(のぼりと)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：御料所

/ 検地 元禄十年(1697)・享保十八年(1733)

小名 記載なし  
字地 西耕地 街道向 塚田 瀬戸谷 本村 前 東前 東向 新田

瓦曾根(かわらそね)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：御料所

/ 検地 元禄十年(1697)・寛延二年(1749)

小名 本村 後谷 野尻 木ノ下 柳田 大田切  
字地 大境 海道東 田向 大田切 乗上り 嘉兵衛 ドブ 大新田 三枚田 又右衛門 木の下  
柳田 後谷 川上

旧・大相模村(西方 東方 見田方 千疋 別府 四条 南百の七ヶ村)

西方(にしかた)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：御料所 御料所及び旗本領(1) 万年佐左衛門

堀田筑前守及び旗本領(1) 万年 御料所及び旗本領(1) 万年

/ 検地 寛永四年(1627)・享保十六年(1731)・享保十八年(1733)・寛延二年(1749)・明和七年(1770)

小名 三谷組 藤塚組 田向組 西方組 松土手  
字地 上手 下手

東方(ひがしかた)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：小野久内 設楽勘左衛門 阿部豊後守領(柿木領八ヶ村)『印』

/ 検地 慶長十七年(1612)・寛永四年(1627)・明和三年(1766)

小名 <sup>こな</sup> 山谷村 <sup>さんや</sup> 元禄国図には、<sup>げんろくくにず</sup> 東方村の内山谷村と書し、別に載せたれど、今は全く小名にて、  
別に一区をなせしものにはあらず、  
字地 <sup>あざち</sup> 山谷 <sup>さんや</sup> 道免 <sup>どうめん</sup> 宮田 <sup>みやた</sup> 流 <sup>ながれ</sup> 西口 <sup>さいぐち</sup> 外野 <sup>ぼらだ</sup> 茨田

## 見田方(みたかた)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：(記載なし) 阿部豊後守領(柿木領八ヶ村)『印』

/ 検地 寛永四年(1627)

小名 <sup>こな</sup> 記載なし

字地 <sup>あざち</sup> 内輪 <sup>うちわ</sup> 下飯島 <sup>ごともき</sup> 五斗蒔 <sup>なかさい</sup> 中才 <sup>やかげ</sup> 屋蔭 <sup>おちゐ</sup> 内広野 <sup>しとまき</sup> 落井 <sup>どぶ</sup> 外広野 <sup>とまき</sup> 四斗蒔 <sup>どぶ</sup> 土腐 <sup>と</sup> 辻 <sup>い</sup> 飯島 <sup>そのの</sup> 外野

下河原 曾根

## 千疋(せんびき)村 千匹村 千疋村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：(記載なし) 阿部豊後守領(柿木領八ヶ村)『印』

/ 検地 寛永四年(1627)

小名 <sup>こな</sup> 記載なし

字地 <sup>あざち</sup> 苗間耕地 <sup>なへま</sup> 芦田耕地 <sup>よしだ</sup> 四斗蒔耕地 <sup>しとまき</sup> 九升田耕地 <sup>しゅうごん</sup> 庄観耕地 二枚田耕地 浮沼耕地 北口耕地  
南口耕地 <sup>ていくわいしもです</sup> 堤外下出洲耕地 <sup>ていくわいかみです</sup> 堤外上出洲耕地 中島耕地

## 別府(べつぷ)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：(記載なし) 阿部豊後守領(柿木領八ヶ村)『印』

/ 検地 寛永四年(1627)

小名 <sup>こな</sup> 記載なし

字地 <sup>あざち</sup> 前原耕地 西耕地 東耕地 <sup>ていくわい</sup> 堤外耕地

## 四条(しじょう)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：(記載なし) 阿部豊後守領(柿木領八ヶ村)『印』

/ 検地 寛永四年(1627)

永禄十年(1567)七月十九日 太田氏資判物 <sup>はんもつ</sup>

天正十四年(1586)九月廿八日 北条氏房判物 <sup>はんもつ</sup>

に記載の村名：四条之村

小名 <sup>こな</sup> 記載なし

字地 <sup>あざち</sup> 北谷耕地 深田耕地 <sup>まちだ</sup> 待田耕地 六舛耕地 新田耕地 <sup>なんどかた</sup> 南百方耕地 <sup>こうづ</sup> 古通耕地 根郷耕地  
長嶋耕地 <sup>ていくわい</sup> 堤外耕地

## 南百(なんど)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：(記載なし) 阿部豊後守領(柿木領八ヶ村)『印』

/ 検地 寛永四年(1627)

小名 記載なし

字地 西妻 苗間戸 下深田 上深田 曾根 沖

旧・川柳村(柿ノ木(カ)・伊原(ハ)・南青柳(ヤ)・麦塚(ギ)の四ヶ村)

## 伊原(いはら)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：御料所 阿部豊後守領(柿木領旧八ヶ村)『印』 御料所

/ 検地 寛永四年(1627)

小名 記載なし

字地 横道 中耕地 鎌田道 天神後 東裏 前通 大角屋敷 西前谷 東前谷

## 麦塚(むぎづか)村

近世の郡名・領名：埼玉郡 八条領

近世の管轄の沿革：御料所 阿部領(柿木領八ヶ村)『印』

/ 検地 寛永四年(1627)・享保十八年(1733)・宝暦三年(1753)

小名 樟子山 笹塚

字地 川端 山城 新田前 蔵屋敷 笹塚 八幡後 根郷 大上手 山谷後 東耕地 東戸部  
井堀向 道沼